



# 2015 紀の国 わがやま大会

第15回全国障害者スポーツ大会 躍動と歓喜、そして絆

|                                                                                        |
|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 審判（副）委員長                                                                               |
| 氏名： 谷口 和久                                                                              |
| 確認： <span style="background-color: orange; border-radius: 50%; padding: 2px;">済</span> |

## バレーボール競技 戦評用紙

|    |         |    |           |
|----|---------|----|-----------|
| 種別 | 精神障害者の部 | 会場 | 田辺市体育センター |
|----|---------|----|-----------|

平成 27 年 10 月 25 日 日曜日 第 2 日目

A コート 第 5 試合

☐ 1 回戦 ☐ 交流試合 ☒ 準決勝 ☐ 3 位決定戦 ☐ 決勝

◎試合結果

|               |   |    |   |    |               |
|---------------|---|----|---|----|---------------|
| 勝利チーム         |   |    |   |    |               |
| 横浜市           | 2 | 25 | — | 22 |               |
| 都道府県<br>指定都市名 |   | 25 | — | 20 |               |
|               |   |    | — |    |               |
|               |   |    |   |    | 0 福岡県         |
|               |   |    |   |    | 都道府県<br>指定都市名 |

### 【審判員】

主 審： 新川 薫 副 審： 山本 紋  
記録員： 山本 莉沙 A・S： 辻村 美月・那須 正樹

### 【戦 評】

記載者：坂本 哲治（戦評委員）

前日のフルセットを制した勢いのある福岡県と本日の第1試合をリズム良く勝ち上がった横浜市との準決勝。第1セットは福岡県の3番本告選手、4番小野選手のスパイク、横浜市は1番林選手のスパイクで中盤まで点を取り合う。15-15から福岡県は4連続得点で抜け出したかに思われたが、横浜市は4連続、3連続得点と底力を見せ、20点以降に11番白鳥選手のスパイクが3本決まり、第1セットをものにした。

第2セットも序盤は福岡県がリードするが、横浜市の1番林選手、11番白鳥選手のスパイクが冴え、中盤に抜け出した横浜市がそのまま逃げ切りに成功し接戦をものにした。福岡県としては2セットともに逆転を許してしまった悔しい一戦となった。

150

300

450